

## 芸術の森美術館コース

## 展覧会

## 特別プログラム

## 特別プログラム

## 特別プログラム

**札幌美術展 艾沢詳子**  
gathering—集積する時間  
5/1(土)-6/10(土)  
版画家・艾沢詳子による、初期の具象的な銅版画から、転機となったインスタレーション作品、アートとテクノロジーが融合する新作まで約80点を展示します。

チームラボ  
7/8(土)  
-9/3(日)

活動対象外

**園内シンボル彫刻作品と小作品コレクション**  
6/12(月)-9/16(土)  
**美術館が休館・受入不可期間中に開催**  
札幌芸術の森美術館周辺のシンボル彫刻作品と小作品を巡り、対話による鑑賞を楽しめます。

**深堀隆介展**  
水面のゆらぎの中で  
9/19(火)-11/22(水)  
透明なアクリルの層に絵具を重ね、まるで本物の金魚がいるかのようなリアルな描写を得意とする深堀隆介。水面のゆらぎまでも表現する作品の数々をご紹介します。

11/24(金)  
-12/16(土)

**札幌国際芸術祭2024**  
12/19(火)-2024/3/2(土)  
3年に一度、札幌で世界の最新アート作品に出会える特別なアートイベント。芸術の森会場では、日本国内のメディアアートを中心とした展示を予定しています。

3/5(火)  
-3/30(土)

## 彫美・鑑賞コース

## 本館

## 記念館

**彫刻60年 鈴木吾郎展**  
5/6(土)-8/26(土)  
柔らかに屈折した姿態、交差する腕や脚、端麗に伸びる指先など繊細で軽やかな女性像をテラコッタ(焼成粘土)によって表現し続けてきた鈴木吾郎(1939～)の作歴60年記念展。

**彫っていない彫刻**  
9/20(水)-12/22(金)  
「彫刻」が指し示す芸術作品の範囲が広がっている昨今、意外性の高い技法や素材による立体造形を手掛かりに、彫刻芸術について考察を深め、その可能性を探ります。

**コレクション展**  
かく語りき本郷新  
2024/1/24(水)-3/30(土)  
本郷新が遺した、数多くの芸術論や作品論、自伝を公開し、本郷の彫刻に対する思念を言論の側面から浮き彫りにします。

**コレクション展 石と木**  
5/6(土)-2024/3/30(土)  
塑像作品に代表作が多い本郷新ですが、彼のもう一つの作風である、石彫や木彫など不可逆性の要素が色濃いカーヴィング作品の全て(館蔵)を展示・公開します。

※この一覧では、ハロー!ミュージアムで活動可能な日程を記載しています。展覧会の会期とは異なりますので、予めご了承ください。

※展覧会名、活動可能日が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※彫美・鑑賞コースでは「本館 + 記念館」2会場の展示を同じ日に見学できます。

## 年間スケジュール



芸術の森美術館コース

展覧会

特別プログラム

彫美・鑑賞コース

本館

記念館